

広報 しんち

242号
7月1日現在
()内は前月比
男女 合計
2,136世帯 (+3)
4,365人 (+2)
4,582人 (-2)
8,947人 (±0)

242号
3/8

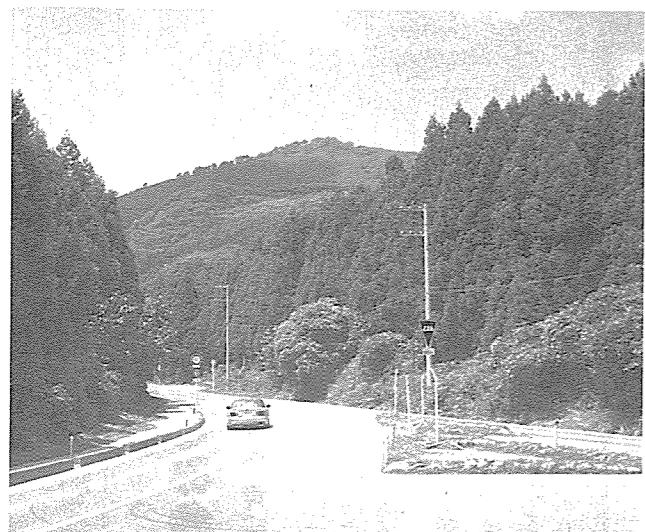


予定を二年早め 新地発電所2号機が着工

相馬共同火力(株)新地発電所の2号機が、八月一日に着工されました。当初の予定では、2号機は平成六年八月着工、平成十年七月運転開始の予定でしたが、最近の電力事情から着工年度を三年早め、着工されるものです。1号機は、昨年八月に着工され、平成六年七月運転開始をめざし、ボイラーボiler本体がはいる上屋の工事が始まり、大きなクレーンが遠くからでも見えるなど、一段と活況を呈しています。

一方、2号機の着工により、これに伴う電源立地促進対策交付金が、平成四年度から交付される予定で、町では、今年度中にこれらの整備計画書を策定、平成四年度から平成七年度までに、事業を実施することとしています。交付金については、今年度から単価改定が行われ、当初言っていた十八億円が二十二億円にアップする予定となっています。交付金事業については、1号機分として、これまで、富倉今泉線の舗装や消防ポンプ車の配備、町民グラウンドの夜間照明施設の整備を行っており、2号機分についても、昨年策定した総合計画に沿った施設計画の整備を行うこととしています。

道路は広く、美しく、安全に



▲ 国道113号線と県道赤柴中島線の合流点

わたしたちの家を一步出ると、もう
には道があります。仕事に行ったり、
買い物に出かけたり、毎日通るといろ
うです。道は、あつて当たり前、空氣み
たいな存在といふべきでしょ。

8月10日は「道の日」、そしてこの日は
「道路をまもる日間」です。毎日通る道
の過去、現在、未来を、家族で話し合
つてみてはいかがですか。

道をまもる月間

8月1日～8月31日

A black and white line drawing of a man and a woman standing on a street, looking towards a row of houses. The man is holding a briefcase.

道路 河川 海岸などの
公有地との隣接地に壟など
を建てる時は、自分の土地
であつてもいろいろな法律
によつて、制約される場合
がありますので、事前に町
建設課に相談して下さい。

(2) みだりに自転車 商品 資
材などを置いたり、空き
缶などを捨てないこと。

(3) 看板、日よけは道 路 上 に
突き出さないようにし、
伸びた枝は切り取ること。

(4) 道路ののりじりを崩した
り、無断で埋め立てたり
な、ここ。

消防操法

小型ポンプの部

年別	件数	出場件数	搬送人員
平成元年	120	127	
平成2年	155	157	
平成3年	92	89	

平成3年は7月15日現在

① 事故の発生場所と近くの目標

消防新地分署

A black and white line drawing of an ambulance. The front of the ambulance has a large cross on the front grille. A speech bubble above the ambulance contains the Japanese characters for 'ambulance'. The background consists of simple cloud-like shapes.

第242号

An aerial photograph of the University of Oregon campus, showing several large, modern buildings with white or light-colored facades and dark roofs. The buildings are arranged in a complex, interconnected layout. In the foreground, there is a large open area with some trees and what appears to be a soccer field. To the left, there is a parking lot with many cars. The surrounding area includes more buildings and greenery.

同病院は、新地町と相馬市の一部事務組合として、昭和四十五年十月に開設。設立当初の診療科は、内科、外科、産婦人科、眼科、病床数百二十床でした。以来、数次にわたり増床、病床区分の変更、診療科の増設を行い、総合病院として現在は診療科十科、病床数百九十二床を擁しています。

改築、改装と第三病棟の新築となっています。第三病棟は、鉄筋コンクリート造り地上三階、地下一階。これに伴い、病院の総面積は、九千百六十三平方㍍から、一万三千八百三十二平方㍍に拡張されることになります。

七月二十九日に、工事の安全を祈り、安全祈願祭が行われました。工期は、平成六年一月まで。

尚、この工事は年金積立金還元融資事業により行われます。

企業に、医療は病院に、余暇はレジャー施設へと、家庭の役割のほとんどは外部に移つていつてしましました。

家庭が解体し始めている

では、家庭には最終的にどんな役割が残るのでしょうか。学者は、愛情であると指摘しています。しかし、最近はその愛情さえも危うくなつてきているように思えます。家庭が「カプセル・ホテル化」「同居人」などと呼ばれるようになつ

余暇の効用

会話を通じて
お互いを知ろう

私たちには、忙しさを理由に、家族間の会話を失うことがあります。会話を通してお互いを知らなければ、愛情すら失つてしまします。

同じことが、近隣関係についてもいえます。これからは、余暇が増え、家庭や地域にとどまる時間が多くなります。余暇を生かして潤いのある人間関係を築いていきたいのです。

家庭の充実と地域での交流を

交流を
きました。これは、家族の
人間関係が希薄になり、
家にいても自分の部屋に閉じこもり、あたかもホテル
住まいのような、あるいは、
同居人のような暮らしをして
いる……つまり家庭の解体を
表現したもので



台湾からホームステイ

横山光男さん(明地)宅に
このほど、台湾から女子大生の林雅淳さん(20歳)が、明地の横山光男さん宅にホームステイにきています。滞在は、3週間の予定で日本語学ぶのが目的。林さんは着物姿で荒町長を訪問し、台湾のライオンズクラブの旗と、母から預かってきたネックレスを贈りました。そのお返しに荒町長から、テレホンカードと日本こけしをプレゼントされ、林さんは感激の面持ちでした。



軟式野球 男子バレー 新地高、尚英中、新地小 少年野球 東北大会出場3チーム合同で激励会

今夏の県大会で優勝し、東北大会に出場する新地高軟式野球ハリケーンの3チームの合同激励会が7月29日、農村環境改善ムー

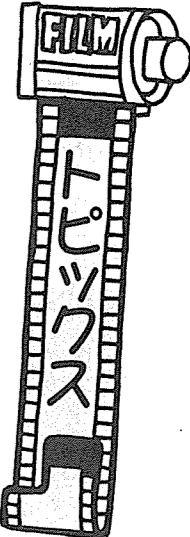
部、尚英中男子バレー部、新地小ブルーセンターで開かれました。一度に3チームが県大会で優勝したのは、初めて。選手たちは、全力でプレーすることを誓いました。



おたのしみ会

新地保育所保護者会(会長岡田義隆)主催により、7月16日、年長児(41人)のおたのしみ会が開かれました。お母さんや保母さんたちが用意した、焼きそば、焼き鳥、スイカパンチ、イカポッポやフルーツなど、もりだくさんの料理をおいしそうに食べていました。

その後、お母さんたちと金魚すくい、おばけ大会、フォーランダンスそしてキャンプファイヤーなどを楽しみました。



おたのしみ会

新地保育所

岡田義隆(会長)主催により、7月16日、年長児(41人)のおたのしみ会が開かれました。



ことぶき大学、仙台火力などを視察

公民館主催のことぶき大学に、おとし寄りの方23人が参加し、宮城県七ヶ浜の火力発電所を視察。発電所の温排水を利

用したあわびの稚貝飼育などの説明を、熱心に聴き入っていました。



駒小ジユニアバレーが三位

県小学、スポ小バレー県大会

7月7日にライオンカップ県大会が郡山で開かれ、相双地区代表として、駒ヶ嶺小、新地小ジユニアバレーチームが出席。駒ヶ嶺小ジユニアバレーチームが県第3位に輝きました。



婦人の集いに220名

古宇田栄増氏の講演も



新地町婦人の集いが、7月7日に農村環境改善センターで開かれ、「見なおそう、心豊かな地域づくり」と健康で明るい家庭づくり」をテーマに220名が参加。4名の方が体験発表。講演は、3年前まで県派遣社教主事として、新地公民館に勤務された古宇田栄増氏を招き、「地域における婦人の役割」と題して、自らの家庭生活やエピソードを交えながら、軽快な口調で語り、参加者を大いに魅了していました。



犯罪・非行防止の願いをこめて

新地駅前で啓蒙ビラ配布

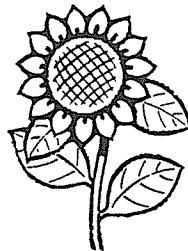
社会を明るくする運動実施委員会(会長日黒教育長)では、新地駅前と駒ヶ嶺駅前で通勤者や通学生に犯罰と非行をなくすための啓蒙ビラを配布しました。

また同委員会では、社会を明るくする運動の一環として、広報活動や人権相談会、ミニ集会などを実施することとしています。

鉄道O B会が駅清掃

新地町在住の元国鉄マンたちでつくっている鉄道O B会が、このほどJR新地駅と駒ヶ嶺駅の草刈り奉仕作業を行いました。奉仕作業は、毎年続けられており、今回で4回目。会員は、駅の美化の願いをこめて、ていねいに作業を進めていました。

消息

6/21~7/20
届出▷出生(届出は14日以内に)
おめでとうございます。

(子供) (親) (地区)
 美咲 布施 哲朗 作田
 春香 オズジャン・スルッラー 大戸浜
 正樹 林 真一 上真弓
 菜津美 早坂 芳行 大戸浜
 建太 櫻井 達郎 塙浜
 重貴林 重之 下真弓
 裕太 渡邊 武彦 大戸浜

▷死 亡(届出は7日以内に)
おくやみ申し上げます。

(死亡者) (年齢) (地区)
 三宅 哲朗 26才 塙浜
 宮戸ハツエ 68才 大戸浜
 目黒秀治郎 88才 小川
 寺島 義正 82才 大戸浜

7月のもえないゴミ収集状況

もえないゴミは、地区ごとに毎月15日~17日(日曜日や祭日に関係なく)に収集しています。収集日の朝8時30分まで、指定の場所にルールを守って出しましょう。

収集場所	完全収集	収集できないゴミ			収集場所	完全収集	収集できないゴミ		
		出し	記名	なし			出し	記名	なし
作田公会堂前	◎				原公会堂前	◎			
作田農協倉庫前	◎				富城公会堂内	◎			
塙浜公会堂前側	◎				駒ヶ嶺町河原榮一宅前	◎			
釣師北畠水防倉庫前	◎				上ノ町八巷克也宅北側	◎			
大戸浜森商店西側	◎				新町遠藤商店前	◎			
今泉佐藤商店東側	◎								
駒ヶ嶺新林住宅内	◎								
城内金子坂収集所	◎								
藤崎公会堂前	◎								
渋民渡部馨宅東側	◎								
中里公会堂前	◎	1	◎						
木崎火の見前	◎	1	◎						
中島公会堂前	◎								
町営住宅前	◎								
小川公会堂前	◎								

(7月18日調べ)



観光週間(8月1日~7日)

8月は、もしないゴミ
を2回集めます。

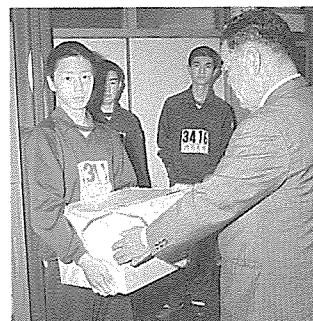
雲仙岳
義援金

雲仙普賢岳災害の義援金と
して、次の方々から日々新地
町分区に寄せられ、日々赤福島
県支部を通じて被災地に届け
られました。

●新地町役場課長会より

●新地鉱産(株)社員一同より
二万五千円●尚英中学校生徒会より
四万八千百九十三円

十万円



水道料	町県民税	国民健康保険税	国民年金	第1~第6行政区	第2期	今月の納税等
※納期限を守り、忘れずに納めてください。						

20日 19日 18日 17日 16日 15日 12日 11日 9日 8日 7日 5日 4日 1日 7月 30日 29日 28日 27日 25日 24日 23日 21日 6月

日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 全国町村長中央研修
(3日まで) 総会、町政懇談会
県道路整備促進協議会
郷友会祝賀会、新地小改築入札
伊達市長及び議長表敬
訪問、町貯蓄納税組合
町婦人の集い
全国町村長中央研修
郷友会祝賀会、新地小改築入札
伊達市長及び議長表敬
訪問、町貯蓄納税組合
連合会総会
町政懇談会
臨時議会
公立相馬総合病院入札
野馬追振興助成陳情
相馬地方広域圏管理者会
トボール大会
新地町・山元町親善会
相馬地区広域圏管理者会
新地町村会陳情、町政懇談会
相馬地区広域圏管理者会
新地高校役員会
新地高校建設協議会
新土地改良区理事会
海水浴場海開き、新地小学校舎お別れ会、相馬港湾
新地高校を考える会、

町長日誌
荒和英